

水草等対策技術開発支援事業実績

採択年度	令和 2 年度	事業者名	活水プラント株式会社
補助事業名	駆除水草の炭化処理による水質浄化材と熱源としての再生利用		
補助事業結果概要	<p>除去水草を地域資源とみなし、独自の炭化装置で炭化素材の水質浄化材もしくは化石燃料代替として熱カロリーの実現化を検証した。</p> <p>環境負荷で、CO2 を排出しない炭化処理の優位性立場での各応用について、研究開発と試験を行ってきて、特に琵琶湖で邪魔者扱いされる水草を浄化できる素材で再利用することを主眼にしてきたが、循環型環境保全の役に立てる見通しができた。</p>		
<p>本年度（令和 3 年度）の状況</p> <p>・技術開発等の状況を含む</p>	<p>水質浄化材については、翌年度補助事業での浄化装置に装着できるように見直しと改良を加え、大学と連携し、農業廃水汚染の河川での実証を行っている。熱源については、カロリーが想定より低い結果になったが、石油製品の高騰とバイオマス利用によるCO2 削減効果で今後需要が見込まれるなか、より高カロリーを生み出せる研究開発に取り組んでいる。</p>		
備考			